

【全国労働衛生週間】

全国労働衛生週間は、労働者の健康確保・重要性についてさらに認識を深め、心身共に健康で、誰もが安心して働ける快適な職場づくりに取り組む週間です。本週間を契機として現場内の点検、現場事務所の点検などを行い、健康に害のあるものを排除して、快適な職場づくりに努めてください。

全国労働衛生週間 10月1日から 7日
準備期間 9月1日から30日



【交通安全運動】



9月21日から30日までの10日間秋の交通安全運動期間になります。

夕暮れ時早めにライトの点灯、シートベルトの必要性を認識し乗車したら必ず着用、「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を合い言葉にし、著しい速度超過が最も危険なことから、走行速度を確かめながら、エコドライブに心がけ、運動期間中による事故防止に取り組んでください。

重点目標に

高齢者の交通事故防止

飲酒運転の根絶

夕暮れ時と夜間の走行中・自転車乗用中の交通事故防止

後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい

着用の徹底

飲酒運転による死亡事故は道路交通法の改正による厳罰化により減少傾向にあったが、公務員の飲酒運転頻発を含め、最近に

なって飲酒運転による死亡・重大事故が続発していることから次のことを守って頂きたい
酒気を帯びて車輛等を絶対に運転しないこと

飲酒運転をするおそれがある者に対し、車輛等を提供しないこと

飲酒運転をするおそれがある者に対し、酒類を提供し、又は飲酒を勧めないこと

運転者が酒気を帯びていることを知りながら、同乗しないこと

【健康管理教室】

8月31日に健康管理教室が、保健福祉課の石井専門保健技師を招いて開催されました。

田村市の死亡原因の62%、要介護原因の37%、医療費の30%を占めているのが、脳血管疾患、心筋梗塞、悪性新生物（癌）など生活習慣病からきていること。

健康診断の結果で、有所見者数が増えてきているのが、肥満の増加傾向と脂質、糖尿、眼底検査、腎機能の異常者が増えていること。

田村市全体でも肥満者や脂質、血糖の多い人は確実に増えてきているので、食事の取り方や身体の動かし方など、毎日の生活習慣を見直さなくてはならない人が多い。

厚生労働省で発表した日本人の平均寿命は男性79歳、女性85.8歳ですので、健康で豊かな高齢期を送るには、生活習慣病を予防することが必要であり、生活習慣病は身体の障害や経済的な負担など生活全般に影響を及ぼしますので、早めに治療するなり予防することが大事です。生活習慣病については、配付した資料を参照して予防して頂き、該当者は改善策を図って頂くようお願い致します。

